

あなたの色で輝こう ～可能性は∞（無限大）～

久美高だより

第1号

発行 平成28年4月

京都府立久美浜高等学校
住所 京丹後市久美浜町橋爪65番地
電話 0772-82-0069

学校長あいさつ

うらかな春の陽光が、万物の生命に息吹と躍動を与える季節となりました。

平成28年4月11日に87名の新入生を迎え、本校114年目の新たな歴史の1頁が始まりました。

久美浜高校は、明治35年熊野郡立農林学校として設立以来、卒業生も13,500名を超え、優れた人材を世に送り出してきました。平成10年度からは、単位制総合学科に改編し、現在は、各学年3クラス、全校生徒252名の小規模な学校です。

総合学科の特性をいかし、個々の生徒の進路を実現させるため、希望進路に応じて系列に分けた少人数講座を展開し、個を伸張させる教育活動を推進しています。1年生では普通科とほぼ同じ学習をしますが、2年生から自分の希望進路にあわせた系列を選択する柔軟な教育システムで、基礎の学び直しから発展的な学習まで、幅広い授業があります。

卒業生の進路は、昨年度は、丹後地方からも通学可能な福知山公立大学のほか、同志社大学、関西大学等の全国の大学や短大、看護学校ほか各種専門学校への進学、地元企業や福祉施設等へ就職しています。

部活動は、体育系が9部、文化系が10部あり、カヌー部は毎年全国大会に出場する強豪校です。また陸上部は近畿大会に、ソフトテニス部も府下大会に出場しています。

地域へのボランティア参加や、地域のプロフェッショナルの方から講義や技術指導をいただくなど、様々な経験を通して、生徒の自尊感情の育成をめざし、より専門性の高い授業の展開をしていきたいと思えます。

大切な高校生活を学習や部活動、地域活動で充実させ、社会の一員として活躍する人材の育成を目標として、教職員が一丸となり取り組んで参ります。

保護者並びに地域の皆様には、今後とも本校の教育活動を御理解いただき、御協力くださいますよう、よろしくお願い致します。

平成28年4月吉日
校長 平野 正樹



入学式・始業式

4月11日(月)、平成28年度入学式を行いました。新入生87名を迎え、呼名、校長式辞、御来賓からの祝辞に続いて、在校生を代表して生徒会長・中川楓太くん(3B)が「歓迎の言葉」を述べ、新入生を温かく迎えました。

新入生からは代表で芦田司くん(1C)が宣誓を行い、今後の高校生活への決意を述べました。新入生は、式後のホームルームで、保護者の見守るなかクラス担任からの言葉を受け、本校の教育目標である「意欲」「克己」「創造」の三語(下記参照)が刻まれた石碑の前で最初の記念写真をクラスごとに撮影し、高校生活の第一歩をスタートさせました。

また、入学式に先立つ4月8日(金)には、平成28年度第一学期始業式を行いました。副校長の木村嘉宏(海洋高校から転入)をはじめ、新たに11名の教職員を迎えた新体制のもと、2・3年生は元気いっぱいに新年度をスタートさせました。

《久美浜高校の教育目標》

- 意欲 … 生徒一人一人が目的意識を持ち、何事にも意欲を持って対処する姿勢を養う。
- 克己 … 困難に立ち向かい、自分にうち克つ姿勢や力を養う。
- 創造 … 生徒の個性・能力の開発を図り、自らの進路を主体的に切り開く姿勢を養う。



当面の日程

4月20日(水)～21日(木)	1年生 宿泊研修(マリンピア:宮津市)
4月25日(月)～5月6日(金)	面談週間
5月2日(月)	生徒総会、全校集会
5月7日(土)	P.T.A.年度初総会、授業参観(月曜授業)
5月18日(水)	3年生 進路分野別説明会
5月21日(土)	両丹高校総体(20日(金)壮行会)

京都府立久美浜高等学校 検索

学校行事や生徒の活躍等、詳細はホームページで、随時紹介しています。ぜひ、ご覧ください。



平成 28 年度 子どもの読書活動 優秀実践校表彰 《文部科学大臣表彰》受賞!!

表彰式は4月23日(土)
東京・代々木 オリンピック
記念青少年総合センターで
行われます



文部科学省では、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことができない読書活動について、関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、特色ある優れた実践を行っている小中学校、高等学校、図書館、民間団体及び個人に対し、文部科学大臣表彰状を授与し、その実績を讃えています。このたび、久美浜高校は、朝の読書をはじめ、公共図書館のご支援も受けての充実した授業や取組の数々、それらとタイアップした本の特集や展示、本を活用する力が身につく様々な企画や、館外文庫設置など校内の読書環境整備 等、教職員一同が多様な観点から進めてきた読書推進活動を総合的に評価され、表彰されることになりました。



読書で学習への集中力も高まるアサトレの時間



保健部の取組『朝食・昼食改善プロジェクト2015』タイアップ
年間を通じて、4パターンの“食”に関わる本の特集を展開しました。



様々な分野の読書を促す図書館企画
「日本十進分類法(NDC)ビンゴ」

教職員の「オススメBOOKリスト」は、約20年前から毎年発行



いつでも本や新聞を手にとれるよう、渡り廊下に設置された「館外文庫」



学年部や国語科の取組とタイアップ 参加型展示『百人一首に挑戦!』
教室と学校図書館の動線である廊下での取組という点も評価されました。



自習に読書に、ひとりひとりが豊かな時間を過ごす学校図書館
生徒1人あたりの貸出冊数は年間10冊、府立高校でトップクラスです。

21世紀 久美浜高校「読書推進活動」の軌跡

- 2003年 各学期に1回、約1週間の朝読書の試行を開始する。
- 2004年 久美浜町図書室をはじめ、市町村合併をうけて京丹後市全域の公共図書館からの貸出提供を開始する。学校図書館の生徒1人あたりの貸出冊数は、府内トップクラスに
- 2006年 学校図書館の読書指導体験記によって《一ツ橋文藝教育振興会賞》受賞。学校賞として集英社文庫100冊を贈られる。
- 2007年 「みんなで読もう!1,000万冊読書キャンペーン」(前)にて、《KBS京都賞》受賞
- 2008年 「みんなで読もう!1,000万冊読書キャンペーン」(後)にて、《京都府知事賞》受賞
- 2010年 毎朝10分間のアサトレ(朝のトレーニング)の時間において、朝読書を開始する。
- 2016年 「子どもの読書活動優秀実践校表彰」において、《文部科学大臣》表彰を受ける。
なお、この表彰は、本校の読書推進や調べ学習に多大なご支援をいただいていた京丹後市立あみの図書館も2012年に受賞されました。

地域とともに歩み、ともに成長してきた久美浜高校を、これからもよろしくお願ひします。

